

ガレキやクギでけがをしたら、すぐに受診しましょう！！

はしょうふう
破傷風にご注意を！！！！

破傷風の原因は？

- 泥や土の中にいる細菌「破傷風菌」で起こる感染症です。
- この細菌は、小さな傷口からでも、体内に侵入します。

破傷風の症状は？

- この菌は、感染すると毒素を出し、毒素で神経障害を起こします。
- 傷口の違和感、口がしびれる・開きにくい、首の後ろの緊張感などから始まり、やがて全身のけいれんを起こすようになります。

※手当てが遅れると重症になる場合もあるので注意！！

破傷風の潜伏期間（感染してから症状が出るまで）は？

- 3日～3週間程度です。迅速な消毒やワクチン接種が必要です。
- 傷を負った直後に症状がない場合でも油断は禁物です。

※後片付けの際は、なるべく底の厚い靴をはきましょう。

もし、けがをしたら？

- 破傷風菌は、空気を嫌います。泥や土、異物を傷の奥まで洗う必要があります。
- 刺し傷など深い傷は、医師や看護師に相談し、十分に消毒してもらいましょう。

※破傷風では、傷を強く圧迫するとより危険です。

このチラシに関するお問い合わせ先

都城市健康課 23-2765